

公益財団法人福岡アジア都市研究所

平成30年度事業計画書

当研究所は、都市政策に関する調査研究、知識の普及及び情報の収集、提供、アジア諸都市との研究交流並びにこれらに関する事業を通じ、地域社会の発展に寄与することを目的として、以下の公益目的事業を行う。

1 基幹調査研究等事業

(1) 都市政策に関する調査研究

① 総合研究

- ・研究テーマは、「福岡市のまちづくりに寄与」、「アジア地域への協力・貢献」の視点から、理事長の諮問機関である企画委員会と福岡市からの意見を踏まえ、所内で検討し決定

【平成30年度総合研究テーマ】

- ◇「(仮題)「Society 5.0」における福岡らしさを活かしたまちづくりに向けた研究」

福岡の強みの分析などを行いながら、「Society 5.0」における福岡の将来ビジョンについて提案するもの

② 共同研究

ア 日韓共同研究

- ・日本及び韓国の研究機関により協議会を設け、毎年設定するテーマに基づき、各機関で調査研究を実施、実施成果を報告発表
- ・平成30年度は、韓国で研究報告会開催予定

イ ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州

- ・九州におけるビッグデータ・オープンデータの普及促進、事業推進等に取り組むため、福岡市及び(公財)九州先端科学技術研究所と研究会を設立
- ・定期勉強会、自治体のオープンデータ施策の取組を支援

(2) アジアネットワークの形成

① アジア交流プラットフォーム形成

ア アジア都市景観賞

- ・アジアの良好な都市景観形成に資するため、アジアの各都市・地域の優れた景観を表彰
- ・国際連合人間居住計画（ハビタット）福岡本部、アジア人間居住環境協会、アジア都市景観デザイン学会との共同実施
- ・当研究所は、事務局を担当

イ アジアの研究機関等との研究交流

- ・アジアの諸都市・地域の研究機関等と、情報交換・共同研究等を目的に研究交流

② 国際視察・研修受入れ

- ・アジアの諸都市・地域から福岡市の公的施設を中心に、視察・研修の受入に対応
- ・福岡市施策事業であり、当研究所が受入事務局

③ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）

- ・国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の助成事業に申請してアジア地域の研究者や学生の訪問団を招き、視察研修を行う。

（3） 情報の収集・分析・加工・発信

調査研究等に関わる情報の収集・分析を実施，その成果を広く発信

- ①情報戦略室において都市情報の収集，分析等，報告書の発行
- ②都市政策資料室において都市政策文献等のアーカイブと一般開放
- ③都市政策研究紀要，都市情報誌 fU+の刊行物発行
- ④都市政策に関するテーマの「URC 都市セミナー」開催
- ⑤地域情報に関するテーマの「URC ナレッジコミュニティ」開催

（4） 人材育成

当研究所での自主研究を希望する賛助会員等への支援を行うとともに，大学生等の就業実習を受け入れ，研究者としての人材を育成

- ①会員研究員受入れ
- ②インターンシップ受入れ

2 受託事業

外部から調査研究等事業を受託